

医療介護・認知症合同フォーラム 2024 を開催

－地域の方々と認知症の理解を深めます－

年齢を重ねて認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく前向きに暮らし続けるためには、ご自身はもちろん、その家族や医療・介護従事者だけでなく、生活基盤を支える多様な人々の理解や協力が必要です。このため、燕市では、地域全体の認知症に対する理解促進を目的として、「つばめ・やひこ医療介護・認知症合同フォーラム 2024」を、8月25日に燕市文化会館で開催します。当日は、地域づくりの最前線に立つ方の講演会や、地域の方を交えた座談会を実施します。

【「つばめ・やひこ医療介護・認知症合同フォーラム 2024」の概要】

1.日 時：8月25日（日）午後1時30分～4時（開場：正午～）

2.会 場：燕市文化会館 大ホール

3.対 象：どなたでも（要申込・参加費無料）

4.定 員：300名

5.内 容：

（1）講 演：「希望のリレー ～希望を持って共に生きるための地域づくり～」

講 師：日本認知症本人ワーキンググループ（※）代表理事 藤田^{かずこ}和子氏
鳥取市認知症地域支援推進員 金谷^{かねたにかずこ}佳寿子氏

（2）座談会：「認知症の人と共に進めるまちづくり」

座 長：桜井の里福社会 総合施設長 小林豊氏

登壇者：金融機関、子ども食堂、小売業者を予定

助言者：藤田和子氏 金谷佳寿子氏

6.申込方法：①電話：0256-77-8856 ②ファックス：0256-77-8858

③メール：z-renkei@e-taiyou.jp ④専用申込フォーム

以上のいずれかの方法でお申し込みください。

7.受付期間：7月25日（木）～8月19日（月）



左：藤田氏

右：金谷氏



▲申込フォーム

（※）日本認知症本人ワーキンググループ（JDWG）とは
認知症になっても希望と尊厳をもって暮らし続けることができ、よりよく生きていける社会を創りだしていくことを目的に、認知症の本人自身が主体的に活動している団体です。



本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 長寿福祉課：鳥羽
電話：0256-77-8157（直通）